

## 富山大学 国際機構「日本語プログラム」初級クラス

授業科目名	聴解・会話A1
担当教員	田中 信之（TANAKA Nobuyuki）
開講学期曜限	前期（春期）水曜日 3 時限
対象	〔総合日本語コース〕 協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書（成績記載）を発行します。
授業のねらい	この授業では、初級クラス「文法」の時間に学んだ語彙・表現、文法項目を使った聴解・会話練習を行います。そして、日常生活に必要なやりとり、身近な話題での対話ができる能力を身につけることを目標とします。
達成目標	日本語能力試験 N4 に合格できるレベルの文法・語彙知識を身につけ、身近で日常的な事柄についての簡単なやりとりができることを目指します。
授業計画 （授業の形式、 スケジュール等）	1 週目 ウォーミングアップ 2 週目 5 課までの内容の応用練習 3 週目 9 課までの内容の応用練習 4 週目 13 課までの内容の応用練習 5 週目 16 課までの内容の応用練習 6 週目 20 課までの内容の応用練習 7 週目 24 課までの内容の応用練習 8 週目 27 課までの内容の応用練習 9 週目 29 課までの内容の応用練習 10 週目 33 課までの内容の応用練習 11 週目 36 課までの内容の応用練習 12 週目 39 課までの内容の応用練習 13 週目 43 課までの内容の応用練習 14 週目 47 課までの内容の応用練習 15 週目 50 課までの内容の応用練習 ※学習者の日本語習得状況によって進度が異なることがあります。
授業時間外学修 （事前・事後学修）	事前学修：「文法」の時間に学んだ語彙・表現、文法項目を復習しておくこと。 事後学修：できるだけ学習したことを実際に使ってみること。
キーワード	初級 日本語 聞くこと 話すこと 応用練習
受講上の注意	初級クラス「文法 A」の時間に学んだ内容の応用練習を行うクラスです。 「文法 A」とあわせて受講してください。
教科書・参考書等	『みんなの日本語 初級』Ⅰ、Ⅱ第2版（スリーエーネットワーク） ISBN: 9784883196036 ISBN: 9784883196463
成績評価の方法	授業への参加度:30%、宿題:40%、期末テスト 30% （欠席が多い場合は評価対象外とします。） *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	文法A1
備考	